

庁議の概要

開催日 平成27年4月13日（月）

◎項目

- 1 平成27年度予算の執行方針について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 平成27年度予算の執行方針について【総務部】

総務部より、資料に基づき平成27年度予算の執行方針について説明が行われた。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 産学官民連携センター「ココプラ」の開所式について

（産学官民連携センター）

今週15日の午前中に、産学官民連携センターの開所式を行い、併せて、産学官民情報共有ネットワーク会議、土佐MBAのイントロダクションセミナー・ガイダンスを開催する予定。イントロダクションセミナーには、川崎フロンターレの天野氏をお招きし講演していただく予定。

（知事）

産学官民情報共有ネットワーク会議のメンバーは。

（産学官民連携センター）

我々と大学、金融機関、経済団体等の団体で、全部で30ほど。

（知事）

これは全体の運営についての話し合いをするのか。

（産学官民連携センター）

連携に関するテーマを情報共有するといった会議である。

○ 土砂災害対策のさらなる強化について

（土木部）

土砂災害対策のさらなる強化については、土砂災害警戒区域の指定の加速化、危険箇所等の周知、訓練の充実の3つの大きな柱としているが、このうち危険箇所のさらなる周知について、パンフレットを作成しておりこれを全戸配布する予定。既に市町村に配布しており、早く全戸配布していく。

さらにパワーポイントで簡易な資料を作っており、これで機会あるごとに周知をしようと考えている。

○年度当初における業務の進め方について

(知事)

年度当初に、県庁内外、関係団体の皆さん、県民の皆さんに、今年度県庁としてどういう仕事をしようとしているのかについて徹底してPRすることを心がけてほしい。年度当初に多くの皆様に何をしようとしているかという全体像をご理解いただくということは、年度全体の仕事を円滑に進めるうえにおいて非常に大事なことだと思う。広報手段もうまく使いながらPRをお願いしたい。

その説明の際は、できる限り分かりやすくということに加え、その施策のことだけではなく、その施策を取り巻く全体像も関連付けて説明するようにしてほしい。例えば研修事業について説明したら、その次にはこういうことがありますよということを説明することが必要。最近、行事内容のみの説明が多く、例えば産業振興計画に基づくものだということが必ずしも記載されていないということが結構ある。改めて見直していただきたいと思う。この広報対応のひと工夫について徹底を。

また、運営方針の協議が今日からスタートするが、全体の方向感とともに、ぜひ率直に実はこういうところが非常に課題になっているという、悪い話を聞かせていただければと思うのでよろしく願います。